

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標1 お互いの幸せのために、自然に関わりあいのできる「つながり」をつくろう

施策1 人への思いやり、やさしい心が自然に育つ教育、意識づくり

	対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
□心のバリアフリーについて、教育の現場や、講演会などで市民の理解を深める	障がい福祉課	心の健康市民講座、アートフェス(障害者作品展)の開催	心の健康市民講座、アートフェス(障害者作品展)の開催	心の健康市民講座、アートフェス(障害者作品展)の開催
	子育て支援課	子ども発達センターによる巡回相談等の実施及び特別支援教育関係機関との連携を図り、心身の遅れのある子どもへの一貫した支援体制の充実につとめる。	子ども発達センターによる巡回相談等の実施及び教育関係機関との連携を図り、心身の遅れのある子どもへの一貫した支援体制の充実につとめる。	子ども発達センターによる巡回相談等の実施及び教育関係機関との連携を図り、心身の遅れのある子どもへの一貫した支援体制の充実につとめる。
	社会福祉協議会	11月18日、木下小学校総合学習の授業において、赤い羽根共同募金の授業を行い、赤い羽根共募について質疑応答を行った	印西市社会福祉大会での講演会、福祉用具による疑似体験、支部社協の子どもと高齢者とのふれあい事業を通して心のバリアフリー教育につなげた。	福祉用具による疑似体験、支部社協の子どもと高齢者とのふれあい事業を通して心のバリアフリー教育につなげる。子ども福祉新聞の発行。子ども向け夏休みボランティア体験講座の開催。
□市内の企業・事業所と地域との連携意識の推進	社会福祉協議会	毎年、賛助・特別会費、共同募金の協力依頼を行う	賛助、特別会費、共同募金の協力依頼を行い、前年度より増額となっている。	賛助、特別会費、共同募金の協力依頼を行い、地域への還元による協力意識を育む。松崎工業団地連絡協議会など組織的な協力依頼。
□男女共同参画の推進	市民活動推進課	男女共同参画プランに基づき各課において施策を展開し、男女共同参画の推進に努めた。	男女共同参画プランに基づき各課において施策を展開し、男女共同参画の推進に努めた。	男女共同参画プランに基づき各課において施策を展開し、男女共同参画の推進に努める。

○福祉の現場やしぐみについて「知る」機会を増やす

□学校教育での職場体験（例：生き生き体験学習）	指導課	市内中学2年生61名が老人ホーム等の8事業所において現場体験学習を行った。	市内中学2年生21名が老人ホーム等の5事業所において現場体験学習を行う。	市内中学2年生25名が、老人ホーム等の5事業所において、現場体験学習を行う。
□市民向けの福祉施設見学や体験学習の機会を設ける	社会福祉協議会	8月に小中学生の親子対象に、9月に一般市民対象に被災地支援のボランティアバスツアーを行った	被災地支援バスツアーを行い、現地での学習の機会を設けた。小学生等へ高齢者疑似体験や車いす操作など総合学習の時間に講師として協力を行った。	小学生等へ高齢者疑似体験や車いす操作など総合学習の時間に講師として協力を行う。
□福祉を考える機会の充実（例：出前講座の活用）	生涯学習課	出前講座メニュー68講座のうち、福祉関係の講座8講座を開設。	出前講座メニュー67講座のうち、福祉関係は9講座(継続7、新規2、廃止1)を開設。福祉講座利用者数608人。	出前講座メニュー67講座のうち、福祉関係は8講座(継続8、廃止1)を開設。

○子どもや高齢者、障がい者、母国語の異なる人などの交流を増やす

□地域での世代間交流の機会を設ける	社会福祉協議会	各支部社協において、小中学生や高齢者とのふれあい交流会事業を実施	各支部社協において、小中学生や高齢者とのふれあい交流会事業を実施	各支部社協において、小中学生や高齢者とのふれあい交流会事業を実施。印旛明誠高等学校との交流を図る。
□外国人との交流の場を設ける（例：ハロー！フレンズ）	企画政策課	市立幼稚園及び小中学校において、外国人市民等を講師に異文化理解推進事業を実施したほか、一般市民向けには、ALTによる異文化理解講座を実施した。	市立幼稚園及び小中学校において、外国人市民等を講師に異文化理解推進事業を実施したほか、一般市民向けには、市内在住外国人等による異文化理解講座を実施した。	市立幼稚園及び小中学校において、外国人市民等を講師に異文化理解推進事業を実施したほか、一般市民向けには、市内在住外国人等による異文化理解講座を実施した。
	保育課	各公立保育園で国際化推進事業（ハローフレンズ）の実施	各公立保育園で国際化推進事業（ハローフレンズ）の実施	各公立保育園で国際化推進事業（ハローフレンズ）の実施
□障がい者との交流・体験	障がい福祉課	メンタルヘルスサポーター養成講座参加者のデイケア実習の開催	メンタルヘルスサポーター養成講座参加者のデイケア実習の開催	メンタルヘルスサポーター養成講座参加者のデイケア実習の開催

○「福祉＝しあわせ」をひろげる

□地域福祉計画・地域福祉活動計画の普及	社会福祉課	市民の代表者、社会福祉活動を行う方等を委員に委嘱し、地域福祉推進委員会の開催及びホームページへの掲載	庁内会議及び地域福祉計画推進委員会を開催し、計画の進行管理や見直しを行った。また委員会の会議録や計画をホームページへ掲載した	庁内会議及び地域福祉計画推進委員会を開催し、計画の進行管理や見直しを行う。また委員会の会議録や計画をホームページへ掲載する
	社会福祉協議会	理事、評議員、支部社協、地区民協へ地域福祉活動計画書の配付	地域福祉推進委員に社協支部役員を派遣。地域福祉活動計画については、地域福祉活動計画推進委員会を設置できなかった。ホームページに掲載。社協役員、福祉関係団体に計画書を配付・説明。	地域福祉推進委員に社協支部役員を派遣。地域福祉活動計画については、地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の実施に向けて取り組む。また、ふくし印西、ホームページに掲載し広報する。社協役員、福祉関係団体に計画書を配付・説明。

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標1 お互いの幸せのために、自然に関わりあいのできる「つながり」をつくろう

施策2 誰もが分け隔てなく参加し、協力できる地域のつながりづくり

対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
-----	------------------	------------------	------------------

○地域の顔見知りを増やす

□家庭や地域でのあいさつや声かけの推進の後援	社会福祉協議会	船穂・牧の原支部の小学校安全パトロール時のあいさつ、NT中央南支部の小学校との交流事業時にあいさつの話しを行う	船穂・牧の原支部の小学校安全パトロール時のあいさつ、各支部社協の小学校との交流事業、ふれあいサロン、ふれあい給食を行うことによってあいさつ、声かけの推進を行う。	船穂・牧の原支部の小学校安全パトロール時のあいさつ、各支部社協の小学校との交流事業、ふれあいサロン、ふれあい給食を行うことによってあいさつ、声かけの推進をする。
	生涯学習課	地域ぐるみさわやかコミュニティ船穂・小林中学校区地域推進委員会によるあいさつ運動(船穂11回、小林通年)	地域ぐるみさわやかコミュニティ船穂・小林中学校区地域推進委員会によるあいさつ運動(船穂11回、小林通年)	地域ぐるみさわやかコミュニティ船穂・小林中学校区地域推進委員会によるあいさつ運動(船穂11回、小林通年)
	各課(社協を含む)			
□地域座談会の開催	社会福祉課	実績なし	実績なし	予定なし
	社会福祉協議会		NPOによる障がい者地域生活支援事業施設長との懇談会の実施	・各支部社協役員を中心とする座談会 ・NPOによる障がい者地域生活支援事業施設長との懇談会 ・市内社会福祉法人施設長との懇談会

○町内会等の地域活動を支援する

□町内会等の活動の支援	市民活動推進課	町内会自治会連合会に対し行政協力補助金を交付し、活動の支援を行った。	町内会等に対し行政協力交付金及び町内会等活動費補助金を交付し、活動の支援を行った。	町内会等に対し行政協力交付金及び町内会等活動費補助金を交付し、活動の支援を行う。
□未組織地域の設立支援・転入者の加入案内	市民活動推進課	町内会設立に向けた集会等に出席し資料の提供や補助金等の説明を行った。町内会自治会連合会が作成した加入促進パンフレットを活用した。	町内会設立に向けた集会等に出席し資料の提供や補助金等の説明を行った。町内会自治会連合会が作成した加入促進パンフレットを活用した。	町内会設立に向けた集会等に出席し資料の提供や補助金等の説明を行った。町内会自治会連合会が作成した加入促進パンフレットを活用する。

○ふれあいのうまれる場所づくり

□だれもが気軽に立ち寄れるふれあいの場づくり	社会福祉課	そうふけふれあい市民センター内世代間交流支援室の利用	そうふけふれあい市民センター内世代間交流支援室の利用	そうふけふれあい市民センター内世代間交流支援室及び牧の原地域交流センターを地域活動の場として提供する
□地域みんなで楽しむ行事の実施、支援	生涯学習課	交流館まつりの実施	交流館まつりの実施	公民館・交流館まつりを継続実施していく
	スポーツ振興課	各種イベント行事の開催(スポーツフェス2013等)	各種イベント行事の開催(スポーツフェス2014等)	各種イベント行事の開催(スポーツフェス2015等)
	社会福祉協議会	各支部社協における事業への活動費の助成及び支援	各支部社協における事業への活動費の助成及び支援。福祉関係団体主催事業への支援、後援。	各支部社協における事業への活動費の助成及び支援。福祉関係団体主催事業への支援、後援。
	農政課	いんざい産業まつりの実施	いんざい産業まつりの実施	いんざい産業まつりの実施
□学校の余裕教室の利用	学務課	地域教育力の活用として、前年度の取り組みを継続実施した。	地域教育力の活用として、生活科や総合の授業で地域の方々を学校に招き、先人が残した歴史や文化に関する講話をいただいた。	地域教育力の活用として、生活科や総合の授業で地域の方々を学校に招き、先人が残した歴史や文化に関する講話をいただく。
□地域交流の支援(例：総合型地域スポーツクラブ)	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブに対する、大会開催の支援・活動の場の提供	総合型地域スポーツクラブに対する、大会開催の支援・活動の場の提供	総合型地域スポーツクラブに対する、大会開催の支援・活動の場の提供
	各課(社協を含む)			

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標1 お互いの幸せのために、自然に関わりあいのできる「つながり」をつくろう

施策3 地域活動のため、動きやすい活動のしくみづくり

対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
-----	------------------	------------------	------------------

○団体紹介や活動のPR

□広報いんざいやホームページによるボランティア活動や市民活動のPR	市民活動推進課	企画提案型協働事業や市民活動支援センター、各市民活動団体の催し等を周知。	企画提案型協働事業や市民活動支援センター、各市民活動団体の催し等を周知した。	企画提案型協働事業や市民活動支援センター、各市民活動団体の催し等を周知する。
	健康増進課	地区健康推進員活動報告を行っている。	地区健康推進員活動報告を行っている。	地区健康推進員活動報告を行っている。
	社会福祉協議会	年3回発行のふくし印西へ支部社協やNPO団体などを掲載	ふくし印西へボランティア情報や支部社協活動の掲載。	ふくし印西、ホームページへボランティア情報の掲載、更新。支部社協の広報紙への掲載。
	各課(社協を含む)			
□ボランティア活動や市民活動情報発信の支援	市民活動推進課	支援センター広報紙を3回発行済み。ホームページにより随時情報発信。	年4回の支援センター広報紙の発行及びホームページにより随時情報を発信した。	支援センター広報紙の発行及びホームページにより随時情報を発信する。
	障がい福祉課	デイケアボランティアの登録案内	デイケアボランティアの登録案内	デイケアボランティアの登録案内
	社会福祉協議会	ふくし印西への情報の掲載	ふくし印西への掲載による情報の発信。	ふくし印西やホームページへの掲載による情報の発信。支部社協広報への掲載。
□ボランティア活動や市民活動団体の交流・発表機会の拡充を推進(例：ボランティアまつり、だんごフォーラム)	市民活動推進課	だんごまつり及びパネル展を開催し、市民活動団体の交流及び発表の場を設けた。	だんごまつり及びパネル展を開催し、市民活動団体の交流及び発表の場を設けた。	だんごまつり及びボランティア体験会を開催し、市民活動団体の交流及び発表の場を設ける。
	社会福祉協議会	10月6日、ボランティアまつりへの協力及び支援	ボランティア団体の懇談会におけるボランティア連絡協議会設立の説明。	ボランティア連絡協議会の設立。ボランティア団体との交流会。

○地域活動したい人、始めたい人のきっかけづくり

□市民活動支援センターによる活動支援	市民活動推進課	情報収集や情報提供、人材育成や活動の場の提供、団体間交流に関する事業を行った。	情報収集や情報提供、人材育成や活動の場の提供、団体間交流に関する事業を行った。	情報収集や情報提供、人材育成や活動の場の提供、団体間交流に関する事業を行う。
--------------------	---------	---	---	--

□地域福祉センターの活用	社会福祉課	印西地域福祉センター及び印旛地域福祉センターの利用	印西地域福祉センター及び印旛地域福祉センターを情報収集の場として提供した	印西地域福祉センター及び印旛地域福祉センターを情報収集の場として提供する
	社会福祉協議会	ボランティア団体・個人へのボランティア室の貸出	社協及び各支部、福祉関係団体、ボランティア団体の活動拠点として活用。	社協本部及び各支部、福祉関係団体、ボランティア団体の活動拠点として活用。
□支部社会福祉協議会活動の支援	社会福祉協議会	支部定例会への出席や活動費の助成支援	支部定例会や事業への支援、活動費の助成支援。福祉関係機関とのコーディネート。	支部定例会や事業への支援、活動費の助成支援。福祉関係機関との連絡調整。
□ボランティアセンター機能の強化	社会福祉協議会	ボランティア保険の受付、ボランティアニーズのコーディネート	ボランティア保険の受付、ボランティアニーズのコーディネート、ボランティア団体の活動支援、ボランティア情報の提供。担当職員は兼務で職員体制も十分でない。	ボランティア保険の受付、ボランティアニーズのコーディネート、ボランティア団体の活動支援、ボランティア情報の提供。
□活動の場の提供	市民活動推進課	市民活動支援センターなどの活動の場を提供し、まただんごまつりによる発表の場を提供した。	市民活動支援センターなどの活動の場の提供、また、だんごまつりによる発表の場を提供した。	市民活動支援センターなどの活動の場の提供、また、だんごまつりによる発表の場を提供する。
	社会福祉課	市民センターや地域福祉センターの活用	市民センターや地域福祉センターを活動の場として提供した	市民センターや地域福祉センターを活動の場として提供する
	社会福祉協議会	保育ボランティア養成講座実施後、ボランティア活動依頼	ボランティア室の提供や、ボランティア活動依頼の情報提供。ボランティアの開拓、発掘が十分でない。	ボランティア室の提供や、ボランティア活動依頼の情報提供。ボランティア人材の発掘・育成。

○地域の人材や資源の情報収集と活用

□公民館、コミュニティセンター等の活用の支援	市民活動推進課	地域団体である指定管理者がコミュニティセンターを管理。地域コミュニティを推進。	地域団体である指定管理者がコミュニティセンターを管理。地域コミュニティを推進した。	地域団体である指定管理者がコミュニティセンターを管理。地域コミュニティを推進する。
	生涯学習課	年間を通して各サークルが円滑に活動できるよう支援を行っている。	年間を通して各サークルが円滑に活動できるよう支援を行う。	サークル団体等への活動支援及び人材育成のための講座を開催。
□地域の福祉人材の育成や活用	障がい福祉課	メンタルヘルスサポーター養成講座の開催	メンタルヘルスサポーター養成講座の開催	メンタルヘルスサポーター養成講座の開催
	高齢者福祉課	福祉の現場に従事する専門職による認知症サポーター養成講座の実施 実績 一般6回170人、小学生9校440人 行政 2回75人	福祉の現場に従事する専門職による認知症サポーター養成講座の実施 一般5回181人、小学生10校566人 行政 2回40人	福祉の現場に従事する専門職による認知症サポーター養成講座及び、ボランティアや認知症サポーターも加わった認知症カフェモデル事業の実施

□地域の福祉人材の育成や活用	子育て支援課	ブックスタート事業の読み聞かせボランティアとして14名が登録してくれた。	ブックスタート事業の読み聞かせボランティアとして12名が登録してくれた。	ブックスタート事業の読み聞かせのボランティア登録者を増やし、年間を通じ活動出来るように努める。
	社会福祉協議会	音訳ボランティア養成講座の開催	音訳ボランティア養成講座の開催による人材の育成。団塊世代の作文コンクールの実施。今後充実させていく必要がある。	保育ボランティア養成講座、シニアボランティア入門講座の開催。

持続可能な活動のしくみづくりの支援

□役員の事務作業等の負担の軽減、解消の支援	各課(社協を含む)		
□世代交代の円滑化の支援	各課(社協を含む)		
□役員向けノウハウの収集・伝達の支援	各課(社協を含む)		

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標2 誰もが安心して必要なサービスを利用できる「しくみ」をつくろう

施策4 わかりやすく、いつでも利用できる情報提供や相談のしくみづくり

対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
-----	------------------	------------------	------------------

○福祉の情報を知る機会、場所を増やす

□ガイドブック等の普及、活用	障がい福祉課	「障がい者福祉のしおり」「メンタルヘルスガイドブック」「いんざいこどもサポートガイド」の作成・配布	「障がい者福祉のしおり」「メンタルヘルスガイドブック」「いんざいこどもサポートガイド」の作成・配布	「障がい者福祉のしおり」「メンタルヘルスガイドブック」「いんざいこどもサポートガイド」の作成・配布
	子育て支援課	子どもガイドブックに子育てに関する情報を掲載し配布した。	子育てに関する情報を掲載した子どもガイドブックを配付した。 配布部数：出産742冊、転入者286冊	子育てに関する情報を掲載した子どもガイドブックを配付。またこれから生まれてくる子の父親に対して、パパ手帳（仮）を作成し配布する。
	保育課	子どもガイドブックへの情報掲載	子どもガイドブックへの情報掲載	子どもガイドブックへの情報掲載
	健康増進課	子どもガイドブックの発行実績（出生：714冊、転入：286冊）	子どもガイドブックの発行実績（出生：742冊、転入：286冊）	子どもガイドブックの発行 予定1,300冊
	社会福祉協議会	社協ガイドブックを支部社協や町内会自治会連合会総会などで配布	社協ガイドブックを支部社協、福祉関係団体、町内会・自治会、公共施設へ配布。広く配布できるように工夫する必要がある。	社協ガイドブックを支部社協、福祉関係団体、町内会・自治会、公共施設へ配布
	市民課	転入者に配布	転入者に配布	転入者に配布
□市役所の福祉フロア（窓口）の充実	社会福祉課	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供している。	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供した。	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供する。
	障がい福祉課	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供している。	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供している。	各種パンフレット、チラシ等をフロアに設置し情報提供している。
	健康増進課	市民に有益になるような、チラシの配布、ポスターの掲示等を実施している。	市内施設12か所の健康情報コーナーや各種健診会場での健康情報パンフレットの配布、ポスターの掲示を行いました。	市内施設12か所の健康情報コーナーや各種健診会場での健康情報パンフレットの配布、ポスターの掲示を行います。
	土木管理課	筆談対応表示案内の掲示	筆談対応表示案内の掲示	筆談対応表示案内の掲示
	各課			
□ホームページによる情報発信の充実	資産税課	固定資産税の説明の閲覧や、申請書のダウンロードができるようになっている。	固定資産税の説明の閲覧や、申請書のダウンロードができるようになっている。	固定資産税の説明の閲覧や、申請書のダウンロードができるようになっている。

□ホームページによる情報発信の充実	社会福祉課	お知らせや手当、助成等の制度について最新の情報を掲載している。	お知らせや手当、助成等の制度について最新の情報を掲載している。	お知らせや手当、助成等の制度について最新の情報を掲載する。
	障がい福祉課		お知らせや手当、助成等の制度について最新の情報を掲載している。	お知らせや手当、助成等の制度について最新の情報を掲載している。
	高齢者福祉課 介護保険課	介護福祉課への各種申請書や「高齢者福祉のしおり」等を掲載している。	介護福祉課への各種申請書や「高齢者福祉のしおり」等を掲載している。	高齢者福祉課・介護保険課への各種申請書や「高齢者福祉のしおり」等を掲載していく。
	子育て支援課	ホームページに子育てに関する情報を掲載した。	ホームページに子育てに関する情報を掲載し情報提供に努める。	子育てに関する情報及び子育て支援センター、児童館の事業予定を掲載し、毎月更新している。
	保育課	保育園及び学童クラブの情報掲載	保育園及び学童クラブの情報掲載	保育園及び学童クラブの情報掲載
	健康増進課	保健センター通信、元気な食卓、健康いんざい21を毎月1日号にて掲載している。	保健センター通信、元気な食卓、健康いんざい21を毎月1日号にて毎月掲載している。H26年度は計12回掲載。	前年度に引き続き、保健センター通信、元気な食卓、健康いんざい21を毎月1日号にて計12回掲載していく。
	下水道課	引き続き、福祉減免について、HPに掲載	引き続き、福祉減免について、HPに掲載	引き続き、福祉減免について、HPに掲載
	社会福祉協議会	社協ホームページにより福祉情報を発信	十分な情報の更新がされていない。	社協ホームページにより福祉情報を発信
	各課(社協を含む)			
□出前講座のPR、内容の充実	生涯学習課	新規メニューを1講座追加。広報・町内会回覧等で周知している。	出前講座メニュー67講座のうち新規メニューを6講座追加。広報・町内会回覧等で周知している。	出前講座メニュー67講座のうち新規メニュー4講座追加。広報・町内会回覧等で周知している。
□地域福祉計画・地域福祉活動計画の普及	社会福祉課	市民の代表者、社会福祉活動を行う方等を委員に委嘱し、地域福祉推進委員会の開催及びホームページへの掲載	庁内会議及び地域福祉計画推進委員会を開催し、計画の進行管理や見直しを行った。また委員会の会議録や計画をホームページへ掲載した	庁内会議及び地域福祉計画推進委員会を開催し、計画の進行管理や見直しを行う。また委員会の会議録や計画をホームページへ掲載する
	社会福祉協議会	理事、評議員、支部社協、地区民協へ地域福祉活動計画書の配付	地域福祉推進委員に社協支部役員を派遣。地域福祉活動計画については、地域福祉活動計画推進委員会を設置できなかった。ホームページに掲載。社協役員、福祉関係団体に計画書を配付・説明。	地域福祉推進委員に社協支部役員を派遣。地域福祉活動計画については、地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の実施に向けて取り組む。また、ふくし印西、ホームページに掲載し広報する。社協役員、福祉関係団体に計画書を配付・説明。

○行政の相談窓口を充実する

□市役所相談窓口の充実 (例：市民生活相談、家庭児童相談など)	市民課	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を実施する。	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を実施した。 相談件数：法律相談264件、市民生活相談105件、人権相談1件	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を実施する。
	障がい福祉課	相談事業(医師によるこころの相談、支所での障害福祉巡回相談、障害者就労相談など)の実施	相談事業(医師によるこころの相談(5回延べ10人参加)、支所での障害福祉巡回相談(46回)、障害者就労相談(488件))の実施	相談事業(医師によるこころの相談、支所での障害福祉巡回相談、障害者就労相談など)の実施
	子育て支援課	児童家庭相談では、すべての子どもが心身ともに健やかに育つように相談に応じている。	子どもや家庭に関する悩みや問題に対して、不安等が緩和できるよう児童家庭相談を行った。相談件数 延べ786件	子どもや家庭に関する悩みや問題に対して、不安等が緩和できるよう児童家庭相談を行う。
	健康増進課	随時、窓口又は電話にて相談を受けており、相談内容により、担当の専門職が対応している。	H26年度対応件数は、随時相談212件、定期相談121件、訪問相談61件、電話相談373件となっている。	前年度に引き続き、来所又は電話にて相談を受け、相談内容により専門職が対応していく。
	指導課		市民及び学校からの相談件数です。 窓口：199件、電話：214件	
□地域包括支援センターにおける高齢者の総合相談窓口の充実	高齢者福祉課	地域からの相談も受けることができるよう関係機関との関係づくりに取り組んでいる。	窓口、電話相談、来庁出来ない方には訪問し相談を受けると共に地域住民からの相談を受ける事が出来るよう関係機関との連携強化に努めた。 実績 総合相談件数 2587件	窓口、電話相談、来庁出来ない方には訪問し相談を受けると共に地域住民からの相談を受ける事が出来るよう関係機関との連携強化に努める。

○地域での身近な相談窓口をつくる

□相談窓口の充実・広報(例：心配ごと相談)	障がい福祉課	障害福祉巡回相談(印旛・本埜支所)の実施	障害福祉巡回相談(印旛・本埜支所)の実施	障害福祉巡回相談(印旛・本埜支所)の実施
	社会福祉協議会	広報印旛、ふくし印西へ心配ごと相談日を掲載し、相談を実施した	市広報いんざい、社協ふくし印西に相談日を掲載。JR木下駅掲示板に掲載。 心配ごと相談：毎週水・金曜日 相談日数 100日 相談件数 54件	市広報いんざい、社協ふくし印西に相談日を掲載。公共施設の掲示板に掲載。JR木下駅掲示板に掲載。
□民生委員・児童委員による相談援助活動の広報・支援	社会福祉課	広報いんざい、ホームページに民生・児童委員の活動について掲載している。また、民生・児童委員の一斉改選に関する対応、新任委員への円滑な引き継ぎのための支援を行った。	広報いんざい、ホームページに民生・児童委員の活動について掲載している。市民からの相談、支援に必要な情報提供を行った。	広報いんざい、ホームページに民生・児童委員の活動について掲載している。市民からの相談、支援に必要な情報提供を行う。

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標2 誰もが安心して必要なサービスを利用できる「しくみ」をつくろう

施策5 安心して利用できる福祉サービスの基盤づくり

対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
-----	------------------	------------------	------------------

○社会福祉協議会の強化

☐ 社会福祉協議会活動の支援	社会福祉課	社会福祉事業の公益性を認め継続的計画的な活動支援をする	社会福祉事業の公益性を認め継続的計画的な活動支援をした	社会福祉事業の公益性を認め継続的計画的な活動支援をする
☐ 社会福祉協議会活動の広報	社会福祉課	通年、広報いんざいにおいて主な活動を掲載している。また、社協が実施している福祉サービスを福祉分野の課が作成するしおりに掲載している	通年、広報いんざいにおいて主な活動を掲載した。また、社協が実施している福祉サービスを福祉分野の課が作成するしおりに掲載した	通年、広報いんざいにおいて主な活動を掲載する。また、社協が実施している福祉サービスを福祉分野の課が作成するしおりに掲載する

○市民同士での手助けの支援

☐ 市民同士の助け合いシステムの支援(例：ゆうゆうサービス)	社会福祉協議会	ゆうゆうサービス、ワンコインサービスの充実と利用者、協力員の拡充	ゆうゆうサービス、ワンコインサービスの周知と充実	ゆうゆうサービス、ワンコインサービスの周知と充実
☐ 市民による自主的な手助け組織の設置	社協・社会福祉課			

○その人にあった福祉サービスの提供を工夫する

☐ 利用者の状態や必要度に応じたサービス提供の推進	障がい福祉課	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成
	高齢者福祉課	ケアマネジャー、在宅介護支援センター、地域包括支援センターを中心にサービス提供を行った。	ケアマネジャー、在宅介護支援センター、地域包括支援センターを中心にサービス提供を行った。	ケアマネジャー、在宅介護支援センター、地域包括支援センターを中心にサービス提供を行っていく。
	子育て支援課	子育てヘルプサービスを実施し、育児や家事を必要とする世帯にホームヘルパーを派遣することにより、精神的肉体的負担を軽減し、生活支援の一助になっている。	ヘルパーを派遣することにより、育児や家事の負担を軽減し、生活支援の充実に努めた。 延利用者数 47人、利用日数346日	ヘルパーを派遣することにより、育児や家事の負担を軽減し、生活支援の充実に努める。
☐ サービス事業者との連携	障がい福祉課	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成	障害者総合支援法によるサービスの提供、サービス利用計画の作成

□サービス事業者との連携	高齢者福祉課	困難事例などについて地域包括支援センターが窓口となり対応を図った。	困難事例などについて、地域包括支援センターが中心となり適宜、関係機関と連携して対応にあたり、事業者にも指導助言を行った。	困難事例などについて、地域包括支援センターが中心となり適宜、関係機関と連携して対応にあたり、事業者にも指導助言を行う。
	子育て支援課	子育てヘルプサービスを実施するにあたり、印西市市社会福祉協議会からヘルパーの提供を受けている。	子育てヘルプサービスを実施するにあたり、共同で利用者の面談を行いサービス提供の充実に努めた。	子育てヘルプサービスを実施するにあたり、共同で利用者の面談を行いサービス提供の充実に努める。

○利用者の尊厳や権利を守るしくみを考える

□成年後見制度など、利用者の尊厳や権利を守るしくみの普及	高齢者福祉課	悪徳商法、成年後見制度周知のため経済政策課と協働で市民対象に研修会を実施した。	権利擁護に関する出前講座を実施した。	成年後見制度周知事業を新規に実施し、見守りなどを通して虐待などの防止を図る。
	障がい福祉課		成年後見制度周知及び成年後見市長申立てを行っていく。	成年後見制度周知及び成年後見市長申立てを行っていく。
	社会福祉協議会	日常生活自立支援事業の市単独への移行による事業の実施と支援員の充実を図った	成年後見制度の周知並びに日常生活自立支援事業のふくし印西掲載と実施	成年後見制度の周知並びに日常生活自立支援事業の周知と実施。市内5か所での成年後見制度周知説明の実施。

○福祉サービスに携わる人材の育成

□福祉サービスに携わる人材育成	高齢者福祉課 介護保険課	福祉職を目指す学生の実習受入れの実施。実績1校 2人	福祉職を目指す学生の実習受入れを実施したが、参加がなかった。	福祉職を目指す学生の実習受入れをしていく。
	介護保険課			介護認定審査会委員の研修及び施設への職員研修の周知を図る。
	子育て支援課	各種の研修に参加し知識を習得した。	各種研修に参加し知識を習得することができた。	各種の研修に参加し知識を高めていく。
□大学等との連携による人材の育成	高齢者福祉課 介護保険課	高校生、専門学生、大学生の実習生の受け入れを行った。実績1校 4名	高校生、専門学生、大学生の実習生の受け入れを行った。実績1校4名	高校生、専門学生、大学生の実習生の受け入れを行っていく。
	健康増進課	高校生、専門学生、大学生の実習生の受け入れを行った。実績4校	高校生、専門学生、大学生の実習生の受け入れを行った。実績5校	専門学生、大学生の実習生の受け入れを行っていく。
□大学等との連携による人材の育成	各課（社協を含む）			
□地域の経験者・専門家の活用	各課（社協を含む）			

○健全なサービス提供を促す

□サービス事業者情報の開示	健康増進課	必要であれば、サービス事業者情報の開示を行っている。	必要時に応じて、医療機関情報の開示を行った。	必要に応じて、医療機関情報の開示を行っていく。
	各課			
□福祉サービス第三者評価の推進	社会福祉課	印西市が所轄する社会福祉法人に対し、第三者評価を活用するよう指導を行った	印西市が所轄する社会福祉法人に対し、第三者評価を活用するよう指導を行った	印西市が所轄する社会福祉法人に対し、第三者評価を活用するよう指導を行う
	各課			

○生涯を通じた健康づくり

□「健康いんざい21」「食育推進計画」の推進（生活習慣病の予防、食育の推進など）	健康増進課	第2次計画の策定に向けて現計画の評価、状況把握のため調査を行った。	策定した第2次健康いんざい21～印西市健康増進・食育推進計画に基づき各種事業を推進した。	策定した第2次健康いんざい21～印西市健康増進・食育推進計画に基づき各種事業を推進する。
□スポーツ振興基本計画の推進	スポーツ振興課	泉公園パークゴルフ場の開園・運営等	各種イベントの開催・誘致（インターハイ、リードワールドカップ等）	各種イベントの開催・誘致

○子育てしながら安心して働けるしくみをつくる

□ひとり親家庭に対する支援の充実	子育て支援課	ひとり親家庭の生活の向上と自立を促進するため、経済的支援や医療費等の一部を助成したほか、母子自立支援員を配置し、自立に必要な各種の相談や指導を行った。	ひとり親家庭の生活の向上と自立を促進するため、経済的支援や医療費等の一部を助成するほか、母子自立支援員を配置し、自立に必要な各種相談や指導の充実を図れた。	ひとり親家庭の生活の向上と自立を促進するため、経済的支援や医療費等の一部を助成するほか、母子自立支援員を配置し、自立に必要な各種相談や指導の充実を図る。
□多様な保育サービスの提供	保育課	家庭的保育事業の実施及び病児・病後児保育事業（病児・病後児対応型）の開始	家庭的保育事業及び病児・病後児保育事業（病児・病後児対応型）の実施	家庭的保育事業及び病児・病後児保育事業（病児・病後児対応型）の実施
□学童保育の充実	保育課	補助金の交付による民間学童クラブの活用及び本埜第一学童クラブの新設、木刈・いには野学童クラブの増築	補助金の交付による民間学童クラブの活用及び西の原第2学童クラブ、牧の原学童クラブの新設	補助金の交付による民間学童クラブの活用

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標3 地域ぐるみで、いつまでも安心安全に暮らし続けられる「まち」をつくろう

施策6 暮らしやすさを実感できるまちづくり

		対象課	H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
○誰にとっても使いやすい仕様（ユニバーサルデザイン）を広める					
□建物や道路、公園・公共交通等のバリアフリーの推進(手すりやスロープの設置など)	建設課	JR木下駅北口に体が不自由な人のための乗降場を設置するなど、利用者に配慮した駅前広場を整備した。	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例に基づき、道路の設計・整備を行った。	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例に基づき、道路の設計・整備を行う。	
□不特定多数の人が集まる場所でのユニバーサルデザインの普及推進	各課				
□さまざまな人の通行を考慮した歩道整備（車いす、ベビーカーなど）	土木管理課	H25.12.31現在、H25年度については歩道の整備、引継ぎなし	引き続き、歩道の整備、URの引継ぎ分整備について、生活しやすいように考慮する。	引き続き、歩道の整備、URの引継ぎ分整備について、生活しやすいように考慮する。	
	建設課	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例に基づき、歩道を整備した。	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例に基づき、歩道を整備した。	印西市が管理する市道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例に基づき、歩道の整備を行う。	

○誰もが利用しやすい公共交通の充実

□市内バス公共交通の充実	企画政策課 交通政策課	①ふれあいバス西ルートの木下駅北口乗入 ②ふれあいバス印旛支所ルート印西牧の原駅南口乗入	市内に点在する公共施設等の利用について、市民の足を確保し、利便性及び福祉の向上を図る。	市内に点在する公共施設等の利用について、市民の足を確保し、利便性及び福祉の向上を図る。
□鉄道各社との連携	企画政策課 交通政策課	各鉄道会社と沿線自治体との連携を図り、沿線でのイベントに協力した。	各鉄道会社と沿線自治体との連携を図り、沿線でのイベントを開催予定	各鉄道会社と沿線自治体との連携を図り、沿線でのイベントを開催予定

○市内間の移動の足を増やす

□移送サービスの活用（例：外出支援サービスなど）	障がい福祉課	移動支援の実施	移動支援の実施	移動支援の実施
	高齢者福祉課	介助なしでは公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の要介護認定者に外出支援サービスを実施した。	介助なしでは公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の要介護認定者に外出支援サービスを実施した。	介助なしでは公共交通機関を利用することが困難な65歳以上の要介護認定者に外出支援サービスを実施する。

□福祉タクシーの活用	障がい福祉課	申請のあった対象者へタクシー券を交付	申請のあった対象者へタクシー券を交付	申請のあった対象者へタクシー券を交付
	高齢者福祉課	要介護3、4、5に認定された方に福祉タクシー利用券を交付し、乗車料金を一部助成した。	要介護3、4、5に認定された方に福祉タクシー利用券を交付し、乗車料金を一部助成した。	要介護3、4、5に認定された方に福祉タクシー利用券を交付し、乗車料金を一部助成する。

○地域ぐるみで防災に取り組む

□自主防災組織の設置、活動支援（地域での防災・炊き出し訓練の実施）	防災課	自主防災組織結成時及び活動時（防災訓練/年1回）に補助を行っている。	自主防災組織結成時及び活動時（防災訓練/年1回）に補助を行っている。	自主防災組織結成時及び活動時（防災訓練/年1回）に補助を行っている。
□災害時要援護者への対策	防災課	名簿を作成し、地域支援組織への配付・個別計画の作成を開始した。	印西地区消防組合と災害情報連携システム端末を通じて情報を共有し、日頃からの見守りの強化を図る。	自主防災組織に対し、研修会等を通じて個別支援計画の作成について、理解と協力を依頼していく。
	社会福祉課	民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続けてきたことが、災害時要援護者の対策にも生かされている。	民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続けてきたことが、災害時要援護者の対策にも生かされた。	民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続けることで、災害時要援護者の対策に生かす。
	障がい福祉課	障害福祉施設との福祉避難所協定締結内容の確認	障害福祉施設との福祉避難所協定締結内容の確認	障害福祉施設との福祉避難所協定締結内容の確認
	高齢者福祉課	新規登録者を町内会に登録者の避難支援個別計画の作成を依頼している。	新規登録者を町内会に登録者の避難支援個別計画の作成を依頼している。	新規登録者を町内会に登録者の避難支援個別計画の作成を依頼していく。
□印西地区消防組合個人情報登録制度の普及、活用	防災課	印西地区消防組合で普及・活用されている。	印西地区消防組合で普及・活用されている。	印西地区消防組合で普及・活用されている。
□家庭や地域での防災用備蓄の推進	防災課	印西市総合防災ブックを作成し市民に配布した。	総合防災訓練時や市HPで啓発を行う	総合防災訓練時や市HPで啓発を行う。
□防災情報の発信の充実	防災課	防災HP、防災ツイッターの運用を開始し、発信の充実を図った。	防災行政無線、防災メール、防災HP、防災ツイッター、により情報発信を行っている。	防災行政無線、防災メール、防災HP、防災ツイッター、CATVにより情報発信を行っている。
□母国語の異なる人向けの防災情報の工夫	防災課	多言語パンフレットの配布を行っている。	H25年度に配布した印西市総合防災ブックの他言語版を作成・配布する	H26年度に作成した4カ国語版印西市総合防災ブックを活用し、外国人に対して災害時における避難場所や平常における心構えなどを伝える。

○災害時の連携体制を強化する

□地域防災計画による体制づくり	防災課	地区別説明会、市HP等により修正した地域防災計画の啓発を行った。	防災HP等により地域防災計画の啓発を行う。	災害対策基本法の改正に伴い、地域防災計画の改訂を行い、避難行動要支援者の名簿情報の提供先及び方法等について定める。
□地域の避難所ごとの役割分担・連携	防災課	避難所運営に関して自主防災組織リーダー研修を行っている。	避難所運営に関して自主防災組織リーダー研修を行っている。	平成26年度に作成した「印西市避難所運営マニュアル作成の手引き」を活用して、平時から要配慮者に配慮した避難所レイアウト等について検討を促す。
□災害ボランティアの組織づくり	社会福祉協議会	9月に被災地支援ボランティアバスツアーを実施	被災地支援ボランティアバスを実施し、参加者に災害時の協力体制の参加をお願いした。	災害ボランティア養成講座の開催。
□災害時要援護者台帳の作成	障がい福祉課	要援護者登録の周知及び台帳の作成	要援護者登録の周知及び台帳の作成	要援護者登録の周知及び台帳の作成
	高齢者福祉課	新規登録者の要援護者の名簿を作成し、地域支援組織に提供している。	新規登録者の要援護者の名簿を作成し、地域支援組織に提供している。	新規登録者の要援護者の名簿を作成し、地域支援組織に提供していく。

○地域で子どもや障がい者、高齢者を犯罪から守る

□地域の見守りネットワークづくりの支援	社会福祉課	民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続けてきたことが、ネットワークづくりにも生かされている。	民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続けてきたことが、ネットワークづくりにも生かされた。	引き続き民生委員による一人暮らしの高齢者の見守りを続け、ネットワークづくりを支援する。
	高齢者福祉課	引き続き、配食サービスや市内の新聞店、ガス会社に見守りをお願いしている。	引き続き、配食サービスや市内の新聞店、ガス会社に見守りをお願いしている。	引き続き、配食サービスや市内の新聞店、ガス会社に見守りをお願いする。新規事業所と協定を結んでいく。
	社会福祉協議会	船穂・牧の原支部による小学校区域の安全パトロールを実施	支部社協による配食サービスや安全パトロールによる見守りの実施。ふれあいサロンの実施。	支部社協による配食サービスや安全パトロールによる見守りの実施。ふれあいサロンの実施。
□犯罪被害等の情報提供	市民安全課	防犯活動のための「活動拠点」「地域安全情報」の提供	防犯活動のための「活動拠点」「地域安全情報」の提供	防犯活動のための「活動拠点」「地域安全情報」の提供

○まちかどの安全

□交通安全教室の開催	市民安全課	保育園、幼稚園、小中学校、高齢者クラブにて教室を開催	保育園、幼稚園、小中学校、高齢者クラブにて教室を開催	保育園、幼稚園、小中学校、高齢者クラブにて教室を開催
□放置自転車や違法駐車解消	市民安全課	啓発活動、放置禁止区域での指導巡視活動、放置自転車の撤去活動を実施	啓発活動、放置禁止区域での指導巡視活動、放置自転車の撤去活動を実施	啓発活動、放置禁止区域での指導巡視活動、放置自転車の撤去活動を実施
□街灯の整備	市民安全課	生活道路や公共施設、学校周辺等を重点とした防犯灯の整備	生活道路や公共施設、学校周辺等を重点とした防犯灯の整備	生活道路や公共施設、学校周辺等を重点とした防犯灯の整備

第2次地域福祉計画進捗状況報告書

目標3 地域ぐるみで、いつまでも安心安全に暮らし続けられる「まち」をつくろう

施策7 地域でやさしく包み込む支援の輪づくり

○困っている人からのSOSを受け止める

対象課		H25年度 具体的な取り組み実績	H26年度 具体的な取り組み実績	H27年度 具体的な取り組み予定
□相談窓口の充実・広報	市民課	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を実施する。	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を周知している。	毎月第2金曜日・第4火曜日に法律相談及び市民生活相談、人権相談(第2金曜日のみ)を周知する。
	社会福祉課	市民の生活課題や不安ごとを気軽に相談できるように、民生児童委員と連携し、相談を受け、情報提供している。	市民の生活課題や不安ごとを気軽に相談できるように、民生児童委員と連携し、相談を受け、情報提供している。	市民の生活課題や不安ごとを気軽に相談できるように、民生児童委員と連携し、相談を受け、情報提供する。また、生活困窮者への対応として、自立を支援する窓口を設置する。
	障がい福祉課	相談に対し必要な情報提供、助言を行えるよう、相談日、場所を広報で周知している。	相談に対し必要な情報提供、助言を行えるよう、相談日、場所を広報で周知している。	相談に対し必要な情報提供、助言を行えるよう、相談日、場所を広報で周知している。
	高齢者福祉課 介護保険課	広報やちらし、訪問、関係機関の会議等への参加により周知を図った。	広報やちらし、訪問、関係機関の会議等への参加により周知を図った。	広報やちらし、訪問、関係機関の会議等への参加により周知を図る。
	子育て支援課	子どもや家庭に関する問題やトラブルに対する不安や問題を解消できるように相談を実施していることを周知し児童家庭相談を実施した。	相談窓口を広報等に掲載し周知を図り、子どもと家庭の問題、母子・父子家庭の方の日常的な悩みや困りごと、生活上の問題について児童家庭相談、母子・父子自立支援相談を実施した。	相談窓口を広報等に掲載し周知を図り、子どもと家庭の問題、母子・父子家庭の方の日常的な悩みや困りごと、生活上の問題について児童家庭相談、母子・父子自立支援相談を応じていく。
	社会福祉協議会	毎週水・金曜の心配ごと相談の実施、広報印西及びふくし印西への掲載	毎週水・金曜の心配ごと相談の実施、市広報いんざい及び社協ふくし印西への掲載。JR木下駅掲示板への掲載。	毎週水・金曜の心配ごと相談の実施、市広報いんざい及び社協ふくし印西への掲載。JR木下駅掲示板への掲載。福祉資金の貸付相談。
□民生委員・児童委員による相談活動の支援	社会福祉課	市民からの相談に対し、必要な情報提供、助言又は、福祉事業者とスムーズに連携できるよう支援している。	市民からの相談に対し、必要な情報提供、助言又は、福祉事業者とスムーズに連携できるよう支援した。	市民からの相談に対し、必要な情報提供、助言又は、福祉事業者とスムーズに連携できるよう支援していく。
	社会福祉協議会	新任時における研修等で社協事業についての説明を行う	社協の福祉情報の提供による活動の支援	社協の福祉情報の提供による活動の支援

□家庭内での暴力や虐待通報への対応体制の整備	障がい福祉課	障害者虐待防止センター機能の設置	障害者虐待防止センター機能の設置	障害者虐待防止センター機能の設置
	高齢者福祉課	地域包括支援センターが通報窓口となり対応した。	各圏域の地域包括支援センターが通報窓口となり、関係機関との連携により対応を図った。	各圏域の地域包括支援センターが通報窓口となり、関係機関との連携により対応を図る。
	子育て支援課	家庭児童相談室の電話番号や虐待通報用の全国共通ダイヤルを掲載したパンフレットの配布を行った。	関係機関から情報収集を行い連携を図り対応する。継続的に子ども虐待防止対策協議会にて情報の共有を図り、対応と支援策等検討を行った。	関係機関から情報収集を行い連携を図り対応する。継続的に子ども虐待防止対策協議会にて情報の共有を図り、対応と支援策等検討していく。
□引きこもりの方の家族向け相談窓口の充実	障がい福祉課	一歩ふみだす若者塾を隔月開催	一歩ふみだす若者塾を隔月開催	こんにちは若者訪問相談の実施
□育児支援家庭訪問事業等の充実	子育て支援課	家庭児童相談室の電話番号や虐待通報用の全国共通ダイヤルを掲載したパンフレットの配布を行った。	関係機関から情報収集を行い連携を図り対応する。継続的に子ども虐待防止対策協議会にて情報の共有を図り、対応と支援策等検討を行った。	関係機関から情報収集を行い連携を図り対応する。継続的に子ども虐待防止対策協議会にて情報の共有を図り、対応と支援策等検討していく。
□障がいや発達の遅れなどのある子どもへの対応の充実	障がい福祉課	療育手帳の受付相談、障害児福祉サービスの支給相談	療育手帳の受付相談、障害児福祉サービスの支給相談	療育手帳の受付相談、障害児福祉サービスの支給相談
□SOSネットワークの活用	高齢者福祉課	SOSネットワークを活用し要援護老人の早期発見、保護に努めた。	SOSネットワークを活用し要援護老人の早期発見、保護に努めた。	SOSネットワークを活用し要援護老人の早期発見、保護に努める。
□外国人市民への相談・支援	市民課	窓口で用件を聞き取り担当課へご案内する。	窓口で用件を聞き取り担当課へご案内する。	窓口で用件を聞き取り担当課へご案内する。
	企画政策課	外国人市民を対象とした相談窓口（予約制）を設置し、生活や法律に関する相談に応じる。（日時：第2金曜日の午前9時から午後4時、場所：市役所企画政策課）	外国人市民を対象とした相談窓口（予約制）を設置し、生活や法律に関する相談に応じる。（日時：第2金曜日の午前9時から午後4時、場所：市役所企画政策課）	外国人市民を対象とした相談窓口（予約制）を設置し、生活や法律に関する相談に応じる。（日時：第2金曜日の午前9時から午後4時、場所：市役所企画政策課）
	子育て支援課	通常と変わりなく相談・支援を行った。	通常と変わりなく相談・支援に努めた。	通常と変わりなく相談・支援に努める。
	健康増進課	外国語の母子健康手帳の交付、訪問、健診等による育児支援及び成人の健（検）診に関する相談支援を行っている。	外国語の母子健康手帳の交付、訪問、健診等による育児支援及び成人の健（検）診に関する相談支援を行った。外国語母子手帳交付実績1冊	外国語の母子健康手帳の交付、訪問、健診等による育児支援及び成人の健（検）診に関する相談支援を行っている。
	各課			

○犯罪や暴力・虐待の被害を拡大させないしくみをつくる

□犯罪被害を拡大させないための警察との連携	市民安全課	印西警察署からの情報提供により、市ホームページに市内犯罪発生状況を掲載	印西警察署からの情報提供により、市ホームページに市内犯罪発生状況を掲載	印西警察署からの情報提供により、市ホームページに市内犯罪発生状況を掲載
□犯罪の発生を抑止するための防犯設備の設置	市民安全課	街頭防犯カメラの設置及び運用	街頭防犯カメラの設置及び運用	街頭防犯カメラの設置及び運用
□犯罪被害にあわないための講習会等の開催	市民安全課	自主防犯活動の推進、各種防犯啓発活動を実施	自主防犯活動の推進、各種防犯啓発活動を実施	自主防犯活動の推進、各種防犯啓発活動を実施
□暴力・虐待被害を拡大させないための警察、医療機関、行政機関との連携	社会福祉課	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行っている。	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行った。	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行う。
	高齢者福祉課	事例に応じて関係機関と連携を図った。	事例に応じて役割分担し連携しながら対応を図った。	事例に応じて役割分担し連携しながら対応を図る。
	障がい福祉課	事例に応じて関係機関と連携を図った。	事例に応じて関係機関と連携を図った。	事例に応じて関係機関と連携を図る。
	子育て支援課	関係機関との連携を強化し、早期対策及び児童虐待防止を図った。	関係機関との連携を強化し、早期対策及び児童虐待防止に努めた。	児童相談所、警察等と連携を図り情報を共有し、対策及び防止に努める。
□配偶者等暴力被害者緊急避難支援の充実	子育て支援課	女性の悩み相談を実施し、相談者の心のケアに努めた。	女性の悩み相談を実施し、相談者の心のケアに努めた。相談件数 100件	月2回年間24回女性の悩み相談を実施する。
□子ども虐待防止対策協議会の活用	子育て支援課	要保護児童対策協議会により関係機関との連携を図り、児童虐待防止のための多角的な支援を行った。	要保護児童対策協議会により関係機関との連携を図り、児童虐待防止のための多角的な支援を行った。代表者会議1回、実務者会議6回、個別支援会議11回	要保護児童対策協議会により関係機関との連携を図り、児童虐待防止のための多角的な支援を行う。
□高齢者虐待防止ネットワークの活用	高齢者福祉課	高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会を開催し報告及び事業の検討を行った。	高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会を開催し、防止のための事業を検討し関係機関の連携を図った。	高齢者虐待防止ネットワーク連絡協議会を開催し、防止のための事業を検討し関係機関の連携を図る。

○地域と家庭、地域と学校での支援の輪づくり

□学校と連携した不登校や引きこもりへの支援 (例：緑のまきば)	社会福祉課	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行っている。	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行っている。	主任児童委員を中心として、学校、地域及び行政と連携を取り日常の見守りを行う。
	指導課	ケース会議の実施、適応指導教室での学習支援や教育相談を中心に、児童生徒の支援にあつたっている。	ケース会議の実施、適応指導教室での学習支援や教育相談を中心に、児童生徒の支援にあたる。学校訪問も各校2度行う。	ケース会議の実施、適応指導教室での学習支援や教育相談を中心に、児童生徒の支援にあたる。学校訪問も各校2度行う。

□障がいを抱えた子どもたちへの学習支援	指導課	今年度も引き続き、特別支援学級介助員33名、通常学級指導員44名を配置している。	個別のニーズに合わせ、特別支援学級介助員34名、通常学級指導員43名の配置を行う。	個別のニーズに合わせ、特別支援学級介助員35名、通常学級指導員35名を配置する。
□外国人の子どもたちへの学習支援	指導課	今年度は学校からの要望なし	学校生活を送っていく上で、支障がある場合に、母国語または英語を通じて学校生活や学習活動の支援をする。本年度2校2名	学校生活を送っていく上で、支障がある場合に、母国語または英語で学校生活や学習活動を支援する。2校に2名。
□地域みんなで子育て支援意識の啓発	子育て支援課	ふれあいデーでは、新たに高齢者サークルの協力を得て、子どもと高齢者が楽しくふれあう機会の充実を図った。	多世代交流の一環として、「アンチエイジング」をテーマに高齢者と子育て世代の母親を対象に音楽に合わせて体を動かす時間を共有した。	多世代が交流できる場を提供していく。